

主な記事

- 2 電動トゥクトゥクが市の公用車になりました
- 4 5 自治会のこれから 持続可能な地域づくり
- 6 市制55周年記念 第59回伊勢原観光道灌まつり

夕涼みに重なる笑い声

子どもから大人までたくさんの笑顔で溢れる
夏祭り会場は、地域の皆さんによって作られて
います。時代とともに地域の在り方は変化して
いますが、いつまでも残したい情景がそこにあ
ります◇4・5面に関連記事を掲載
☎市民協働課 ☎94-4714





市職員を募集

受験希望者は、パブリックコネクト(職員採用サイト)を確認の上、お申し込みください。パブリックコネクトでは、職員のインタビューや給料・福利厚生などの情報を公開中です。

受付期限 9月25日(金)
試験日 10月18日(日)・19日(月)
採用予定日 令和9年4月1日



パブリック
コネクト

職 種	受 験 資 格	採用予定人数
消防(上級)	平成13年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に規定する大学を卒業(令和9年3月末卒業見込みを含む)または同程度の学歴を有する人	3人
消防(初級)	平成13年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に規定する高等学校を卒業(令和9年3月末卒業見込みを含む)または同程度の学歴を有する人	

※地方公務員法第16条(欠格条項)に該当する人は受験できません
※その他の受験資格については、受験案内をご確認ください
☎職員課 ☎94-4873



農業委員・農地利用最適化推進委員を募集

任期満了に伴い、各委員を募集します。詳しくは各担当や市役所駅窓口センターで配布する募集案内をご確認ください◇市HPからも確認可

応募資格 市内在住の人で、農業に関する識見を有する人
応募方法 申請書に記入し、郵送(〒259-1188※住所欄の記入は不要)または直接担当へ◇農業者などからの他薦も可

締め切り 9月30日(水)

農業委員

農地の権利移動や転用などの許可に係る業務を行います。

募集人数 10人
任 期 令和9年4月1日～令和12年3月31日

☎農業振興課 ☎94-4648

農地利用最適化推進委員

担当地区で農地利用最適化に向けた推進活動を行います。

募集人数 12人
任 期 委嘱日～令和12年3月31日

☎農業委員会事務局 ☎74-5293



電動トゥクトゥクが市の公用車になりました

市内にあるバイク販売店の株式会社バブルから、地域貢献活動の一環として電動トゥクトゥクが寄贈されました。

車両には市公式イメージキャラクター「クルリン」がデザインされ、市民に親しまれる公用車として市内を駆け巡ります。

☎財産管理課 ☎94-5020





ハロウィンジャンボ4億円
(1等2億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ4,000万円
(1等2千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
9月16日(水)2種類同時発売! 発売期間 9/16(水)～10/16(金)
抽せん日 10/26(金)
公益財団法人神奈川県市町村振興協会 各1枚 300円

クーちゃん

広告



「災害時における医薬品等の調達に関する協定」を締結

8月4日、市と酒井薬品株式会社は、「災害時における医薬品等の調達に関する協定」を締結しました。

医薬品卸売業者の同社は、40年以上にわたり市内に営業所を有しています。災害時に必要な医薬品などを迅速かつ円滑に調達するための連携体制を構築しました。

☎危機管理課 ☎94-4865



わかばリビングのこども活動サポーターを募集

わかばリビングは、子どもたちが好きなことをして過ごせる居場所で、市が高森台自治会、藤野自治会と協働して運営しています。

運営をお手伝いをいただくボランティア(こども活動サポーター)を募集します。地域の子どもたちの成長を温かく見守る活動に参加してみませんか。

対 象 18歳以上の人(令和8年4月1日時点)◇資格不要

活動内容 子どもたちの活動の見守り、遊びのサポート、自分の特技(工作・英語・昔遊びなど)を生かした指導 など

申し込み 事業実施時間内に活動場所登録するか、直接担当へ

活動場所	曜 日	時 間	会 場
わかばリビング たかもりだい	月・火・木・ 金・土	午後1時～5時(夏休み 期間は午後5時30 分まで)	高森台ふれあい館 (高森台2-1-76)
わかばリビング ふじの	水・金	午後1時～5時	藤野自治会館 (日向1278-1)
	日	午前10時～5時(正 午～午後1時は昼休 憩)	

☎こども若者支援課 ☎94-4647 ✉seisyounen@isehara-city.jp



老人福祉センターで「趣味の教室」を開講

趣味を楽しみ、親睦を深めませんか。

見学もできます。

と き 10月～令和9年3月の月1回

ところ 老人福祉センター阿夫利荘

対 象 市内在住で60歳以上の人(申込順)

費 用 750円(各教室)

申 込 担当か社会福祉協議会、長寿介護課で配布する申込書に記入し、FAX、または電話か直接担当へ



教室名	曜 日	時 間	定 員
カラオケ	第1金曜日	午前10時～正午	各10人
第1陶芸		午前10時～午後3時	
書道	第2木曜日		
第2陶芸	第3水曜日		
民踊		午後1時～3時	
フラダンス	第4火曜日	午前10時～正午	各20人
囲碁	第4金曜日	午前10時～午後3時	10人
茶道			

☎老人福祉センター阿夫利荘 ☎93-1006 ☎93-0505



9月9日は救急の日

安易な救急車の要請や大病院への受診は、より緊急度の高い患者への医療に支障が出ることに繋がり、本来の機能が果たせなくなります。まずは身近なかかりつけ医を受診するなど、適切な救急医療のかかり方にご理解・ご協力をお願いします。

救急車を呼ぶか迷ったときは

かながわ救急相談センター ☎#7119または045-232-7119、045-523-7119
☎045-242-3808※FAXは聴覚障がい者専用

急な病気やけがの対処方法や医療機関の受診案内、救急車を要請する必要性について看護師などが電話相談に応じます※FAXは医療機関の受診案内のみ可

相談時間 24時間受付

かながわ小児救急ダイヤル ☎#8000または050-3490-3742

子どもの体調の判断に迷ったときは、電話で相談できます。

相談時間 毎日午後6時～午前8時

子どもの救急HP

夜間や休日などの診療時間外における子どもの医療機関受診判断の目安などの情報を掲載しています。

対象 生後1カ月～6歳までの子ども

☎健康づくり課☎94-4616



子どもの救急HP



9月10日～16日は自殺予防週間

全国では、毎年2万人を超える尊い命が自殺によって失われています。元気がない、食欲がないなどといった「こころのサイン」を見逃さないよう、日ごろから一人一人が身近な人の様子を気にかけて、支え合うことが命を守ることに繋がります。

心の病は誰でもかかる可能性があります。不調やストレス症状が続くと、日常生活にも支障が出ます。自分だけでは解決が難しい問題や悩み事は専門機関に相談しましょう。



こころの電話相談(県精神保健福祉センター) ☎0120-821-606

相談時間 24時間受付

横浜いのちの電話相談 ☎045-335-4343

相談時間 日～水曜日の午前8時～午後10時、木～土曜日の午前8時～翌日8時

川崎いのちの電話相談 ☎044-733-4343

相談時間 24時間受付

依存症電話相談 ☎045-821-6937

相談時間 月・火曜日の午後1時30分～4時30分(年末年始、祝日を除く)

いのちのほっとライン@かながわ

右の二次元コードからLINEアプリで友だち登録をしてご相談ください。

相談時間 午後5時～午前0時(受付は午後11時30分まで)
※水曜日と祝日、年末年始を除く

☎障がい福祉課☎94-4721



いのちのほっとライン



生活困窮者自立支援制度のお知らせ

働きたくても働けない、失業して家賃が払えないなど、生活全般にわたる相談を受けます。家族からの相談もできます。

自立相談支援事業

支援員が状況に応じた助言やサービスの案内をします。

就労準備支援事業

一般就労に向けた準備として、基礎能力形成の支援をします。

家計改善支援事業

専門スタッフが、情報提供や助言、指導をします。

住居確保給付金事業

離職などにより収入が減少した人に一定期間家賃相当額を支援します※資産収入などの要件あり

家計改善支援事業(おおむね3カ月)において家計改善が認められる場合は、転居費用を補助します。

☎地域福祉推進課☎94-4719



9月は認知症月間・世界アルツハイマー月間

アルツハイマー病は認知症の一つで、記憶や思考能力に影響が及ぶ脳の病気です。国際アルツハイマー病協会は9月21日を「世界アルツハイマーデー」と定め、認知症への正しい理解を広める活動を行っています。

世界アルツハイマー月間にちなみ、市内で啓発事業を行います。

いせはらオレンジフェスタ

「認知症になっても住みやすいまち・いせはら」を目指して、講座や上映会、VRによる認知症体験などを行います。

とき 9月12日(土)午前10時～午後3時30分

ところ 市民文化会館

オレンジライトアップ

とき ①9月17日(木)②9月21日(月)・9月28日(月)～10月1日(木)

ところ ①各地域包括支援センター②東海大学医学部付属病院

認知症の日・世界アルツハイマーデー講演

「認知症と共に生きる社会」をテーマに講演。

とき 10月1日(木)午後1時30分～3時30分

ところ 東海大学医学部付属病院松前記念講堂

定員 150人(申込順)

申込 問い合わせ先へ電話か右の二次元コードから
☎東海大学医学部付属病院☎93-1134



申込フォーム

☎地域福祉推進課☎94-4719



最高裁判決を踏まえた生活保護費等の追加給付を行います

必要書類など詳しくは、市HPをご確認いただくか、コールセンター(☎0120-398-033)へお問い合わせください。

対象 平成25年8月～令和8年3月までに本市で生活保護を受給していた世帯※特定の基準生活費や加算などが認定されていない場合や亡くなられた人は追加給付の対象外

給付額 国の基準に基づき各世帯の状況に応じて算出

申請方法 平成25年8月以降に本市で生活保護を受給していた世帯は、必要書類を持参のうえ市役所1階レストラン棟で申請、または担当へ必要書類を郵送(〒259-1188※住所欄の記入は不要)
※現在本市で生活保護を受給中の世帯は申請不要

申請期限 令和9年7月31日(土)

☎生活支援課☎94-4726



市HP



子どもの変化にご注意を

夏休みが終わっても規則的な生活に戻れない、学校に行きたがらない…。子どもたちの中には休み気分が抜けずに不規則な生活を続け、非行に走ったり、犯罪被害に巻き込まれたりするケースが見られます。普段と違う様子に気付いたら、まずは話を聞いてあげてください。



心配事は青少年相談室へ

青少年相談室では、相談員がお話を聞き、必要に応じて専門機関への紹介を行います※相談者の秘密は固く守ります

青少年相談(保護者用) ☎94-1030

ヤングテレホン(青少年本人用) ☎96-0800

相談時間 平日の午前9時～午後5時(年末年始を除く)

メール相談 ✉young-soudan@isehara-city.jp◇右の二次元コードからも相談できます

相談時間 24時間受付◇回答に時間がかかる場合があります

☎こども若者支援課☎94-4647



メール相談

自治会のこれから 持続可能な地域づくり

少子高齢化や人口減少が加速する中、家族形態の変化、ライフスタイルや価値観の多様化により、地域における人と人とのつながりが変化しつつあります。なくしてはいけない地域コミュニティの核となる自治会は、新しい形を模索しています。

国市民協働課画94-4714

なぜ自治会が必要なの

自治会は、互いに支え合い、住みよいまちづくりを進めているため、同じ地域に住む人たちが自主的に運営している組織です。地域交流の機会を持てるほか、災害時の助け合いなどにも大切な役割を担っています。地域の人たちが支え合うことは、暮らしの充実につながります。

本市の自治会加入率は約73%と、県内では高い水準を保っていますが、年々低下しています。一度解散してしまうと再生することは難しく、私たちの暮らしに大きな影響を及ぼします。互いに支え合う暮らしを続けるためにも、自治会は重要な役割を担っています。

自治会の役割の例

防災

自主防災組織を設置し、災害時の連携や支援が円滑に行われるよう、訓練や備蓄物資の管理をしています。



防犯

地域の治安向上のため、街灯の設置要求や子どもの見守り活動やパトロールをしています。



環境美化

地域住民が気持ちよく暮らせるために、道路や公園の清掃、ごみ集積所の管理を行っています。



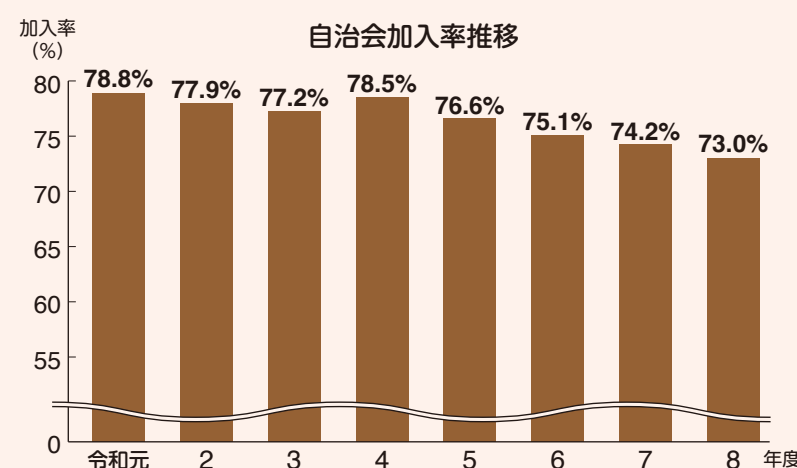
自治会連合会の取り組み

自治会連合会は、市内101の自治会で組織され、自治会を代表して行政と地域のパイプ役を担っています。令和6年度に、自治会を運営する上での困りごとを把握するため、自治会役員を対象としたアンケートを実施しました。結果は、「役員選び」、「役員の高齢化」が上位を占めたほか、行政からの依頼や自治会費の集金といった役員の負担、事業実施に係る役員への負担集中などの課題が浮き彫りとなりました。

この結果を受け、自治会連合会は、持続可能な地域コミュニティの実現に向けてさまざまな取り組みを進めています。令和7年度には、今後、自治会が地域課題に主体的に取り組むため

に、自治会役員の負担軽減や自治会活動の活性化を図るための提言書をまとめました。

また、令和8年7月には、自治会役員など約200人に対して研修会を開催し、市を取り巻く現状や地域課題に向き合う方法、これからの在り方などを専門家から学んでいます。



運営上の困りごと (TOP3)		年代別回答割合				
30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳
役員選び	57.1%	役員選び	68.4%	役員選び	79.5%	役員選び
役員の高齢化	57.1%	役員の高齢化	47.4%	役員の高齢化	59.0%	役員の高齢化
若い世代の参加が少ない	57.1%	行事の準備・運営	36.8%	特定の役員(会員)しか参加しない	46.2%	次世代の育成・特定の役員(会員)しか参加しない
						70歳以上
						役員の高齢化
						役員選び
						次世代の育成

これからの自治会を考える

今回は、若くして自治会長となり積極的に活動している有馬さんと、地域課題解決の専門家である宮崎さんにお話を伺いました。



有馬真司さん(39歳)

あかね台自治会会長。令和6年度から会長を務め、これまでの特定の人に偏った運営負担を見直すため、より多くの住民が参加できる仕組みづくりを進めています。



宮崎道名さん(56歳)

総務省の地域力創造アドバイザー。全国各地で地域コミュニティが抱える課題の解決に向け、さまざまな取り組みを提案・実施しています。

時代に合ったやり方で自治会運営を

宮崎さん 自治会は急激な転換期にあり、今すぐ動き出す必要があると思います。

有馬さん 自治会長として自治会を運営をしている立場から見ても実感します。現在の課題は、人数に依存した運営体制や一部の人への負担集中、働き世代の参加のしにくさなどがありますね。

宮崎さん 有馬さんは若くして自治会長となり、自治会を変えるために活動しているとお聞きました。

有馬さん 会長として全てを背負い込むのではなく、自治会の目指すビジョンを明確にしたことで、年齢が近い現役世代の人が「手伝ってもいいかな」と活動に賛同してくれるようになりました。多くの自治会では、シニア層の一部に負担が集中しています。あかね台自治会では「持続可能で、次の世代につながる自治会へ」を理念に「働き世代向け」と「シニア層向け」に分けて双方に配慮した運営を行っています。担い手不足が目に見えている中、その課題に向けて対策しようとの思いでやっています。

宮崎さん ビジョンを持つことに加えて、現状分析が明確だから共感が生まれます。さらに、世代ごとの役割分担まですることで、より動きやすくなったのですね。

これからの地域コミュニティに求められる機能は

宮崎さん 最も必要なのは「決める機能」です。住民が意思決定をするための調査を行い、

解決に向けた情報を共有する力が必要です。

有馬さん 私も同意見です。自治会長や役員だけの責任にするのではなく、例えば、行政と連携して「みんなが必要としているから、この課題に着手しよう」と決めていければ、活動が非常にやりやすくなります。

宮崎さん もう一つ必要なのは「チャレンジする機能」です。戦後の歴史を見てもここまで少子高齢化が進んだ時代はありませんから、前例はありません。「ダメならやめればいい」という気持ちで何でもやってみる、つまり「～してみる地域」になることが重要です。有馬さんは現在も、たくさん挑戦をしていますよね。

有馬さん はい、例えばLINEの活用やコミュニティバスの運用など新しいことに挑戦しています。こうした取り組みにより持続可能な自治会に近づいていると思います。

宮崎さん 今までは「自治会を存続させるために加入率を上げよう」など、自治会の形だけを保とうとする動きが多かったのですが、これからは自治会本来の「機能」を残すための取り組みが重要です。その点で、有馬さんの取り組みで注目すべきは「ゆるサポ」です。人という地域資源に着目し、自治会の「機能」を維持することに重点を置いているところが素晴らしいです。

将来像は帰りたくなるまちへ

有馬さん 私は、「本来の地域の姿を取り戻す」ことを目指しています。通学中の声かけや地域行事への参加など、ポジティブな体験をしながらこのまちで育った子どもたちが「いつかまた伊勢原に帰って来たい」と思え

るような地域にしたいと思っています。

宮崎さん そのためには、住民、行政、事業者のそれぞれが「まちをよくする主体」となり、ときに連携し、ときに個別に動ける姿が理想です。また、今後は、地域課題も「資源」として捉えることが大切です。例えば、空き家を地域コミュニティで調査し、利用希望者とのマッチングを行い活用している地域もあります。

有馬さん 地域の実情や資源は、自治会ごとに違うと思います。どの自治会でもすぐに始められることはありませんか。

宮崎さん まずは業務の整理です。今やっている自治会の業務を必要なものとそうでないものに分けて削減し、負担を軽減して余力を生み出すことが必要です。そして、中学生以上の全住民を対象としたアンケートを行い、一部の役員だけで意思決定するのではなく、みんなが「自分ごと」として地域課題の解決に取り組むための土台作りを行うことです。「自治会長は一人で頑張る必要はなく、ビジョンを明確にして発信すれば、協力者が現れる」という有馬さんの体験は他の自治会の参考になるはずです。

有馬さん これからの地域コミュニティを「子どもたちが帰って来なくなる優しいまち」にするため、「これまで通り」から一歩を踏み出し、今後も新たな挑戦をしていきます。

地域づくりの主役はあなた

自治会は、いまだに多くの課題を抱えていますが、同時に変化もしています。自分たちが住むまちをより良くしたいと思う一人一人の気持ちや、地域づくりにつながります。私たちの暮らしに不可欠な地域コミュニティをより良くするため、協力して地域づくりに取り組んでいきましょう。

自治会に加入するには

地域の自治会役員(自治会長や組長など)へご連絡ください。役員の連絡先が分からないときは、ご近所の人から自治会連合会事務局(市役所1階市民協働課内)へお問い合わせください。

あかね台自治会の取り組み

◇自治会公式LINEによる電子回覧板の導入

601人(780世帯中)が登録。紙回覧の回数は月2回以上から1回に減り、負担が減少。

◇自治会費の口座振替導入

自治会員の約3割が利用。役員の集金負担が減少。

◇コミュニティバスの運行

高齢者や移動困難な人の足として定着。



◇会館予約システムのオンライン化

利便性の向上や業務の効率化。紙の削減にもつながる。

◇できる時にできることだけ手伝うボランティア登録制度「ゆるサポ」の運用

現役世代が参加しやすく、高齢者も無理せず参加できる仕組み。活動の継続を前提としないため、参加のハードルが低く、少しでも役割を持つことで過ごしやすく楽しい居場所づくりに。

例

イベント当日だけ手伝う

散歩パトロール

得意分野のサポート



かながわのまつり50選

市制55周年記念 第59回伊勢原観光道灌まつり

とき 10月3日(土)午後1時～7時30分
10月4日(日)午前10時～午後5時30分 **ところ** 伊勢原駅周辺
歩行者天国

伊勢原ゆかりの武将・太田道灌公をしのび開催する「伊勢原観光道灌まつり」。パレードやキャラクターショーなど、さまざまな催しが行われます。

道灌公役と政子役が決定しました

まつりのハイライトは、太田道灌公鷹狩り行列と北条政子日向薬師参詣行列。太田道灌公役には日本テレビ「news every」の天気予報コーナーで子どもたちから大人気の気象予報士で防災士の「木原実」さん、北条政子役には、俳優・モデルとして幅広く活躍し、バラエティ番組の司会を務めるなど、若者から中高年まで認知度が高い「黒谷友香」さんが扮します。また、芸能人トークショーでは、そらジローも登場します。

まつりの詳細は、9月25日(金)に新聞折り込みするプログラムでご確認ください。



まつり特設サイト



道灌公役
木原実さん



政子役
黒谷友香さん



そらジロー

主な催しもの

10月3日(土)

日向薬師神木のぼり、まつり囃子パレード、キャラクターショー、おどろおどらナイト(観光総おどり) ほか

おどろおどらナイト◇撮影／田中純一さん(市民広報カメラマン)



10月4日(日)

太田道灌公鷹狩り行列、北条政子日向薬師参詣行列、芸能人トークショー、御柱里曳き ほか

太田道灌公鷹狩り行列◇撮影／中村隆成さん(市民広報カメラマン)



御柱里曳きが行われます

御柱里曳きは、姉妹都市である茅野市で行われている伝統的なお祭りです。

今回は、市制55周年を記念して3年ぶりに道灌まつりで行われます。力を合わせて御柱を曳き、地域を練り歩く勇壮な姿をご覧ください。



伊勢原観光道灌まつり実行委員会(商工観光課内) ☎94-4729

日本遺産大山詣り特別展示を開催

日本遺産認定10周年を記念して、本物の浮世絵をはじめとした大山詣りに関連する資料の展示や関連図書を紹介する特別展示会を開催します◇アンケート回答者に記念品あり(数量限定)

とき 9月5日(土)～10月6日(火)

ところ 図書館、子ども科学館



五雲亭貞秀「大山良弁図」

プラネタリウム特別上映「大山詣り」

日本遺産「大山詣り」の紹介映像を上映します◇入館料のみで観覧可

とき 9月5日～10月3日の毎週土曜日(9月19日を除く)、午前11時～11時20分

ところ 子ども科学館プラネタリウム

☎図書館・子ども科学館 ☎92-3500

社会教育課 ☎74-5109

「指定催し」に指定

屋外催しで火災が発生した際、人命などに特に重大な被害を与える恐れがあると消防長が認めるものを「指定催し」に指定しています。主催者に対し防火担当者の選任や火災予防上必要な業務に関する計画の提出を義務付けています。
☎消防本部予防課 ☎95-2117

介助ボランティアを募集

道灌まつりの会場に一人で出かけることが困難な障がい者の介助を行うボランティアを募集します。特別な資格は必要ありません。お手伝いいただける人は、9月15日(火)までにFAXかメール、または電話か直接担当へ。

活動日 10月3日(土)・4日(日)

活動内容 車いす利用者の介助、視覚・知的障がい者の誘導 ほか

障がいのある人へ一緒に道灌まつりを楽しみませんか

一人で外出することが困難な人に、介助ボランティアが会場内の付き添いをします。希望する人は、9月15日(火)までにFAXかメール、または電話か直接担当へ。

とき 10月3日(土)午後1時～5時、10月4日(日)午前10時～午後5時

※利用時間は待ち合わせから解散まで原則2時間です。申し込み状況により時間を調整することがあります

対象 高校生以上で障がいのある人

☎障がい福祉課 ☎94-4720 ☎ 95-7612 ✉shien-c@isehara-city.jp

フードドライブを実施

SDGsの一環として、食品ロス削減のため、家庭や職場で眠っている食品を福祉団体などに寄付するフードドライブを実施します。賞味期限まで2カ月以上あり、常温保存できるレトルト食品や缶詰などをお持ちください。

とき 10月3日(土)午後1時～5時、10月4日(日)午前10時～午後3時

ところ 伊勢原駅北口暫定タクシー待機場

協力 伊勢原地区環境保全連絡協議会

☎清掃リサイクル課 ☎94-7502

交通規制などにご協力ください

道灌まつり開催中は、伊勢原駅周辺で交通規制があります。また、駅北口臨時駐車場(おまつり広場)は10月2日(金)午前8時から10月5日(月)午後5時まで利用できません。

撮影マナーについて

関係者以外の撮影を禁止する催しがあります。不審な行動を見かけた場合はスタッフなどから声をかける場合がありますので、ご了承ください。

かながわの花の名所100選

秋の風物詩 彼岸花が見ごろを迎えます

日向路一帯に群生する彼岸花は、山の緑に映え、見事なコントラストを見せます。日向路の秋を楽しみませんか◇お越しの際は公共交通機関をご利用ください。開花状況は観光協会HPでご覧になれます

交通 伊勢原駅北口3番バスのりば「日向薬師」行きで「洗水」か終点下車

☎商工観光課 ☎94-4729



里山に咲く深紅の彼岸花

いせはら 掲示板

※費用の記載がないものは原則無料です。お問い合わせは各担当へ、郵送は「〒259-1188伊勢原市役所〇〇〇課」で届きます(住所の記入は不要です)
※催しなどの対象は原則、市内在住・在勤・在学の人です

人口と世帯

人 □ 10万427人(+33)
世帯数 4万8240世帯(+63)
※8月1日時点。()は前月比

お知らせ

10月から医療証を更新

心身障害者医療費助成対象者に発行している医療証は、9月30日(水)に期限が切れます。新しい医療証は9月下旬に郵送します※手帳の有効期限が9月30日(水)以前の場合はその期間まで

医療証の対象となる人

未交付の人は担当へお問い合わせください①身体障害者手帳1・2級の人②IQ35以下の人③身体障害者手帳3級でIQ50以下の人④精神障害者保健福祉手帳1級の人※65歳以上で新たに①～④の該当となった人は除く
所得制限
令和7年中、本人に一定以上の所得がある場合は助成の対象外となります。該当者には9月下旬に通知します。制限額など詳しくは、担当へご確認ください。

☎障がい福祉課 ☎94-4720

クマにご注意ください

秋はクマの活動が活発になります。被害に遭わないよう、次のことに注意しましょう◇早朝や夜間は、クマに人の気配を知らせるため鈴やラジオなどを携帯する◇遭遇した場合は慌てず静かに立ち去る◇餌になる生ゴミを家の周りに放置しない◇クマを誘引することがあるので、早めに農作物を収穫する

☎農業振興課 ☎94-4664

市営住宅入居者を募集

条件など詳しくは「募集のしおり」で確認を◇一般世帯向け3戸＝池端住宅1戸、三本松住宅2戸

募集のしおり配布

時9月25日(金)まで場市役所2階の担当か1階ロビー、市役所駅窓口センター※夜間と土・日曜日、祝日は市役所夜間窓口で配布

入居申込受付

時9月18日(金)・24日(木)・25日(金)の午前9時～11時、午後1時～4時場市役所2階2D会議室

☎建築住宅課 ☎94-4782

木造住宅の耐震診断を補助します

住宅の倒壊から人命を守るため、大規模な地震に備えて住まいの耐震化を進めましょう。申請方法など詳しくは、担当へ☎昭和56年5月31日以前に在来軸組工法で建築された木造住宅◇補助金額＝全額(限度額10万円)

☎建築住宅課 ☎94-4783

空き家の管理は適切に

空き家となった建物が管理不全のまま放置されると、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼします。空き家の所有者・管理者に対しては法律や条例で、適切な管理に努めるよう責務が規定されています。

皆さんの意識で空き家問題は解決します

◆日ごろから住民同士で気軽に相談し合える関係づくりに努めましょう

◆将来の管理方法などを家族で話し合っておきましょう。県居住支援協議会が作成した「空き家にしない『わが家』の終活ノート」を参考にしてください。市HPからご覧になれます

☎建築住宅課 ☎94-4782



市HP

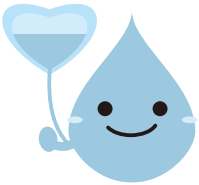
愛の献血

時①10月10日(土)午前10時～正午、午後1時45分～4時

②10月13日(火)午前10時～午後0時30分、午後2時～4時場①MIプラザ

②市役所

☎健康づくり課 ☎94-4609



高齢者向け情報誌「おたっしゃ情報誌」令和8年度版を発行

市内在住の高齢者や家族向けの情報誌です。詳しくは市HPでご確認ください。

☎地域福祉推進課 ☎94-4719



市HP

9/21～30 秋の全国交通安全運動

「秋の夕暮れ ライトと反射材で 守る命」をスローガンに、ルールやマナーを守り事故防止を心がけましょう◆歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進◆夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶◆自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底◆二輪車の交通事故防止

☎市民協働課 ☎94-4715

自衛官を募集

国の防衛や災害派遣、平和協力活動を行う自衛官を募集しています。詳しくは問い合わせ先へ。

☎自衛隊神奈川地方協力本部平塚地域事務所 ☎22-5547

☎人権・広聴相談課 ☎94-4717

税務証明書がLINEからも申請できます

マイナンバーカードと電子決済を利用し、自宅でも市LINEから税務証明書の申請や取得ができます。詳しくは、市HPで確認を。

☎市民税課 ☎74-5429



市HP

国民年金の任意加入制度

60歳までに老齢基礎年金の受給資格を満たしていない場合や、40年の納付済期間がないため老齢基礎年金を満額受給できない場合などで、年金額の増額を希望するときは、60歳以降でも任意加入し保険料を納めることで受給資格を得たり、年金額を増やしたりすることができます。加入条件など詳しくは問い合わせ先へ。

☎平塚年金事務所 ☎22-1515

☎保険年金課 ☎94-4520

年金生活者支援給付金の請求を

新たな支給対象者には、日本年金機構から9月ごろに請求書類が送付されます。詳しくは問い合わせ先へ。

☎平塚年金事務所 ☎22-1515

☎保険年金課 ☎94-4520

すくすく健康相談

保健師や栄養士などが未就学児の健康相談を受けます◇身長・体重の計測可 ☎電話か市LINE「子育て」から(申込順)◇10月分の予約は9月24日(木)から受け付け

日 時	会 場
9/16(水) 13:00～13:40	中央公民館 ※1歳未満児と妊婦のみ対象
9/24(木) 10:00～10:30	成瀬公民館
10/ 5(月) 9:50～10:30	成瀬コミュニティセンター
10/14(水) 10:00～10:30	比々多保育園
10/15(木) 10:00～10:30	伊勢原南公民館

☎こどもみらい課 ☎94-4637

令和9・10年度競争入札参加資格定期認定申請の受付

市が発注する工事請負、委託業務、物品供給の入札に参加するには、競争入札参加資格者名簿への登録が必要です。申請方法など詳しくは、県HPから確認を◇受付期間＝10月1日(木)～11月30日(月)

☎契約検査課 ☎94-5030

カスタマーハラスメントに対する対応方針に係る意見を募集

質の高い行政サービスを提供し、職員が安心して働ける職場環境を維持するための方針を定めるにあたり、ご意見を募集します◇閲覧場所＝市役所1階ロビーか担当、各公民館、図書館、市民活動サポートセンター※市HPからも閲覧可◇意見提出方法＝住所、氏名、電話番号、意見を明記し、郵送かFAX、メール、または電話か直接担当へ※右の二次元コードから提出可

時9月11日(金)

☎職員課 ☎94-4874 ☎93-5575

☐syokuin@isehara-city.jp



電子申請ページ

市総合体育大会の参加者を募集

種目・日時	申込先	締切
ボウリング 9/27(日)	伊勢原ボウリングセンター ☎94-2260	9/26(土)
バドミントン 10/17(土)	市バドミントン協会HPから	10/ 7(水)

☎スポーツ課 ☎94-4628

市民文化祭の作品を募集

10・11月に開催する市民文化祭の作品を募集します。詳しくは、各公民館で配布する募集要項や市HPで確認を◇部門＝絵画、書、写真、工芸◇応募資格＝市内在住・在勤・在学、または市内で創作活動を行う人☎募集要項添付の申込用紙に記入し各公民館へ◇市HPからも申込可

時9月19日(土)

☎社会教育課 ☎74-5217



市HP

証明書や通知書の様式・文字のデザインが一部変わります

国が進めるシステムの標準化に伴い、住民票の写しや印鑑登録証明書、税の証明書、各種通知書などの様式が統一されます。詳しくは市HPで確認を。

☎デジタル・行政経営課 ☎94-4550



市HP

住宅用火災警報器を付けましょう

全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。大切な命や財産を守るために必ず設置しましょう。また、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで正常に作動しなくなることがあります。定期的に本体のボタンを押すか、付属のひもを引いて点検を行きましょう。

☎消防本部予防課 ☎95-2118

救急車の適正利用にご協力を

救急車の出動件数は年々増加しています。また、搬送された人の約4割が入院を必要としない軽症です。一刻も早い治療が必要な人のため、救急車の適正な利用にご協力ください。

☎消防管理課 ☎95-0119

消防署の目標物調査にご協力を

119番通報時にいち早く現場を特定するため、新築のアパートや住宅、新店舗などの調査を行います※署員が私服や電話で調査をすることはありません

☎消防管理課 ☎95-0119

横浜市消防局航空隊と合同訓練を実施

ヘリコプターの飛行音などでご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします時9月28日(月)午前9時～正午◇荒天中止場成城学園伊勢原総合第1グラウンド(西富岡)

☎消防署 ☎94-8119



熊本県宇土市へ職員を派遣

7月28日に発生した「令和8年熊本地震」を受け、市が災害時の相互応援協定を結んでいる熊本県宇土市に、8月2日～21日の期間で職員を3回にわたり延べ12人派遣しました。職員は、避難所運営や相談窓口など、被災地での支援活動を行いました。

また、同市より物資の支援要請を受け、災害時協定を活用し、ブルーシートや土のう袋を調達・提供しました。

☎職員課 ☎94-4873

☎危機管理課 ☎94-4865



「スポーツを通じた地域づくりに関する協定」を締結

8月4日、厚木市を拠点に活動する男子バレーボールチームの「SHIZUKA Vikings厚木」と「スポーツを通じた地域づくりに関する協定」を締結しました。

市は、トップリーグ参戦を目指す同チームへ協力や支援を行うとともに、改修中の荻野運動公園体育館(厚木市)の代わりに本市の総合運動公園体育館を新たな利用拠点として提供します。

また、本協定の一環として、8月7日に中学生を対象としたバレーボール教室が開催され、子どもたちが身近にトップレベルのスポーツに触れることができました。今後も、スポーツの振興や青少年の健全育成、健康増進など幅広い分野での連携や協働が期待されます。

☎スポーツ課 ☎94-4628



バレーボール教室

県央やまなみ 3Daysウォーク

複数回参加し、完歩した人に抽選で記念品をプレゼント◇この取り組みは、県央やまなみ地域における連携事業で、伊勢原市、厚木市、秦野市、愛川町、清川村の5市町村で合同に実施しています

☎スポーツ課 ☎94-4628

いせはらCITYウォーク

と き	11月1日(日)午前8時45分～正午	市、愛川町・清川村在住・在勤・在学の小学生以上の人100人(申込順)
コース	高部屋の里山を歩く6.2kmコース◇総合運動公園入口広場集合	費用 100円◇参加賞あり
対象	伊勢原市・厚木市・秦野市	申込 電話か直接担当へ
		締切 10月15日(木)

はだのさわやかウォーク

と き	10月31日(土)午前9時～正午	費用 100円◇参加賞あり
コース	歴史ある社寺と秦野を望む南が丘を巡る7kmコース◇中栄信用金庫秦野駅前支店前集合	申込 電話で問い合わせ先へ◇右の二次元コードか電子申請ページからも申込可
対象	伊勢原市・厚木市・秦野市、愛川町・清川村在住・在勤・在学の小学生以上の人100人(申込順)	締切 10月15日(木)
		☎秦野市スポーツ推進課 ☎84-2795

2026あつぎウォーク

と き	11月3日(火)午前9時～正午	◇完歩賞あり
コース	圏央道、中津川沿いを歩く9kmコース◇厚木中央公園集合	申込 住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を明記し郵送(〒243-0039厚木市温水西1-27-1)かFAX、メールで問い合わせ先へ
対象	伊勢原市・厚木市・秦野市、愛川町・清川村在住・在勤・在学の小学生以上の人500人(申込多数の場合は抽選)	締切 9月30日(水)
費用	300円※小・中学生は無料	☎公益財団法人厚木市スポーツ協会 ☎046-247-7212 ☎046-248-7151
		✉info@atsugi-sports.com

となりまちからこんにちは！

第79回 秦野たばこ祭(秦野)

はだのふるさと大使の吉田栄作さん、加藤優さんが各行事に登場。日本最大級の火起こし器で点火時間を競う「ジャンボ火起こし綱引きコンテスト」や、一糸乱れぬ踊り手による「たばこ音頭パレード」など多くの行事が行われます。フィナーレには、「打上花火」が秦野の夜空に花を咲かせます。

と き 9月26日(土)・27日(日)

ところ 秦野市役所周辺

※堀川小学校臨時駐車場から無料シャトルバスを運行。会場周辺の臨時駐車場をご利用いただけます◇本町小学校=1000円◇その他駐車場=500円

☎秦野市観光振興課 ☎82-9648



秦野市HP



とっておきの1枚を募集しています◇応募は市LINE「子育て」から

☎広報戦略課 ☎94-4864



市LINE

八雲殿公園滑り台の上★



れんり 蓮梨ちゃん(板戸・1歳)

ソフトクリーム大好き！



あさ 朝咲ちゃん(東大竹・3歳)

広告 5,786人が参加した人気セミナー /

要予約 参加無料 先着10名様限定

開催日時 9/20日 10時～11時半

会場 伊勢原シティプラザ (伊勢原市伊勢原2-7-31)

※公共交通機関でご来場ください。お問い合わせは下記フリーダイヤルへ(施設へのお問合せはご遠慮ください)。

ご予約のお電話は今すぐ！

0120-1010-19

受付:9時～19時(土日祝OK)

ユーコーコミュニティ(株)

住所:神奈川県伊勢原市桜台1-25-28

国際規格ISO(品質&環境)ダブル認証

伊勢原市にお住まいの方へ。

施工実績2万件以上のユーコーコミュニティが、屋根・外壁の塗装講座を開催いたします。

悪徳業者を見抜くポイント

正しい見積りの見方などが学べます。

豊富な幸せを運ぶ七つ星と虫 てんてん

90分。 困らなくなる 塗装業者選びに

お皆様の疑問に答えします。

伊勢原市にお住まいの方へ。

広告 伊勢原市内で…

礼金・仲介手数料・更新料・年齢上限なし！

公社 賃貸

伊勢原団地

伊勢原市八幡台1-6-1ほか

小田急線伊勢原駅から徒歩12～15分

2DK(35.74～37.30㎡)

月額家賃35,300～39,800円

さらに今なら夏のキャンペーン中！ 9/30(水)まで

最大3ヶ月間家賃負担なし！

神奈川県内に約13,400戸の豊富な物件数！

お問い合わせ・資料請求はこちらから

0120-100-107

受付時間 9:00～17:15 無休(GW・夏季・年末年始等を除く)

〒231-8510 横浜市中区日本大通33番地

※収入審査あり ※各特典の対象物件は公社指定の一般賃貸住宅で、それぞれに適用条件があります。 公社の賃貸 検索